



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2019/20



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water

街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語：お互いの違いを尊重して共に歩む

1532号 2019/8/6

本日の例会

第19回国際小児脳腫瘍 シンポジウム
(ISPNO2020)会長

国立がん研究センター研究所
脳腫瘍連携研究分野 分野長

市村幸一先生

『がんゲノム医療と脳腫瘍』

ご紹介者：松井秀文会員

～前回の例会～

アンビシオテクノロジー (株)

代表取締役 宇野 貞禎 氏

『AIの現状 - 何ができるのか』

ご紹介者：山口伸人会員



本日は「AIに何ができるのか」について4つの事例を用いてお話させていただきます。

【事例1. 製品の外観検査】

自動車のタイヤメーカーが「このタイヤが使えるのかどうか」を判断する際の人間とAIそれぞれの場合について検証しました。人間は判断基準をマニュアルや過去の事例、あるいは責任者に委ねます。いっぽうでAIは画像や動画で対象となる製品を撮影し、過去のデータ等を基に状態を瞬時に判断します。前者ではその判断が属人的であるため、社内規定に抵触する製品を販売してしまうリスクが残ります。また、従業員が確認作業に費やしたコスト（時間等）も可視化が難しいです。いっぽう後者は社内規定に則った欠陥品の廃棄が可能となり、訴訟リスクの回避にもなります。また、人件費や作業負荷の軽減にもなります。

【事例2.医療画像読影自動診断システム】

ある患者の胸部レントゲン写真から「これは何らかの病変を示しているのか」を診断した例です。診断者が人間の場合、診断は臨床医が過去の経験等からおこないます。撮影から診断までにはタイムラグが発生し、適時適切ではありません。また、診断そのものが担当臨床医の経験におおきく依存するため、病変を見落とすリスクも生じます。診断者がAIの場合を見てみます。レントゲンの撮影後、AIは蓄積された膨大なデータを基にシステム解析し、病変の有無や可能性を瞬時に算出します。このことが示しているのは治療開始時期の早期化、見落としのリスクの軽減です。実際に乳がんを対象とした129枚の画像診断では、医師11名が平均して数時間かけたものをAIは数秒でおこないました。

【事例3.消費者の行動分析】

文房具店にて「新商品を店のどこに陳列すべきか」を決める際の人間とAIの決定プロセスについて考えます。まず人間の場合、新商品陳列の場所は社員の感覚に委ねられることが多いです。これをAIに任せただけの場合、まずAIは防犯カメラと連動して顧客の動線を常にトレースしており、同時に来客者の年齢や性別を判別しています。それにより客層や各人の動線を把握しており、より実態に即した、より正確な商品配置が可能となります。

【事例4.自動会話プログラム】

「お客様相談室（いわゆるコールセンター）への問い合わせをどこまでヒトが対応すべきか」という問題です。その性質上、お客様相談室が本来対応すべきはクレーム等、複雑な問い合わせのみでいいのでは無いでしょうか。仮にコールセンター業務をAIに任せてみるとします。AIは相手の様々な表現のゆらぎに対応し、問い合わせに自動返信してくれます。これは業務の効率化や差別化に繋げることができますし、問い合わせ内容もデータとして蓄積されるので製品やサービスの向上にも役立ちます。AIを導入することによって、人間は人間にしかできない仕事に注力することができます。

2019-2020年度 国際ロータリーのテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD「ロータリーは世界をつなぐ」

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー



第1582回例会報告

■ 7月30日 例会プログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング「日も風も星も」
本日の歌「鉄道唱歌～東海道編～65番」
3. 会長報告
4. 委員会報告
5. 卓話
6. 点鐘

■ 出席報告

7月30日 出席者 37名 ビジター2名 出席率 59%
7月23日 出席者 37名 メーキャップ 11名 計48名
会員数64名 出席対象者62名 修正出席率 76%

■ ビジター（敬称略）

三野 哲治（神戸東）
里内 俊夫（東京山の手）

○ 会長報告

- ・ 夏なのに寒い日が続く、今週に入って東京もやっと梅雨明けしました。しかしまだまだ湿気が多く過ごしにくいですね。
- ・ 先週おこなわれた千代田グループ協議会で「インターシティ・ミーティング」が議題に上がりました。入会年次の浅い会員向けのもので、吉田地区ガバナー肝いりの企画です。

○ 委員会報告（田中親睦委員長）

- ・ 職業奉仕委員会と合同で実施するファナック工場見学＆ぶどう狩りの企画のご案内を「秋のバスツアー」として、本日皆様にそのチラシを配らせていただきました。

○ 幹事報告

- ・ 次週8月6日（火）の例会会場は「5Fラ・ローズⅠ」です。お間違えの無いようお願い申し上げます。

ニコニコボックス

天野聖造 鞍掛会長の今後、何かしらの親睦の催しを検討したいとの意思を支持致します。

柴 孝也 釜石ラグビー場りっぱに完成し、対フィジー戦、面白かったです。

東京新橋ロータリークラブ
職業奉仕委員会・親睦委員会合同
秋のバスツアー
2019年9月26日（木）
集合場所 第一ホテル東京 集合時間 午前7時50分
出発時間 午前8時 第一ホテル東京前出発

ファナック本社工場見学 10:30～12:00
FA（ファクトリーオートメーション）とロボットとロボマシンで、世界の機械工業の自動化のトップを走るファナックは、富士山麓山中郡甲府市に広がる1,000m、広さ45万坪にわたる広大な「ファナックの森」の中に、本社、研究所、工場、テクニカルセンター、ファナック学校および厚生施設などを展開しています。

ファナックは、自社ロボットの大量導入などにより、高度に自動化された工場群で高品質・高信頼性の商品を生産しています。本社地区には、電子工場、サーボ・スピンドルモーター工場、旋削加工工場、プレス・ダイカスト工場、切削加工工場、板金工場、ロボット工場、産機工場があります。

ファナック出発（12:10） 勝沼ぶどう園ルミエールワイナリー到着（13:00）

ルミエールワイナリー訪問 13:00～14:20
日本を代表する老舗名ワイナリー。明治18年日本が通商の精神に満ち溢れていた文明開化の黎明期、いち早く西洋文化の華である「葡萄酒」に注目し、この地にひとつの醸造所が誕生しました。世界的コンクールで数々の輝かしい受賞歴を持ち、さらに皇室御用酒ワインでもあります。宮中の晩餐会で世界のVIPに供されている「日本の酒」ともいえるワインを醸造しています。

日本初（1901年醸造）のヨーロッパ式醸造設備は、国の有形登録文化財に指定されています。この醸造設備の構造を体験し、1908年より石蔵ワイン醸造を復活させました。花冠酒の持つ天然効果に由来するよう多く発酵がすすみ、力強く個性のワインを造ることが出来ます。

レストラン「ゼルコバ」のフランス料理をお召し上がりください。

広田ランシェフ ○ランチコース 3,600円（税別・サービス別）
ホテルオークラ、グランドプリンス、
ペリックスを併用して、フランス、
アメリカで醸造。ホテル内西門
東洋館からワインショップへ
レストランのシェフを務めます。

○フルコース 5,200円（税別・サービス別）
～全席料理と白ワインが両方楽しめるコースです。
※コースのご希望は参加申し込み時にお伺いします。

ルミエール出発（14:20） 勝沼ぶどう園グレパーク到着（14:30）

勝沼ぶどう園グレパークぶどう狩り 14:30～15:40
【9月下旬（候補）】
シャインマスカット
ピオーネ
ロザリオピオーネ
甲斐路、ベリーA他

ぶどう園がシートで覆われ、
園に囲まれずにぶどう狩りや
食の環境が整い、お土産にぶどうの種や皮をいただけます。

ぶどう園の庄園代表

グレパーク出発（15:40） 勝沼ぶどうの丘到着（15:50）

勝沼ぶどうの丘 15:50～16:30
地下ワインカークでソムリエ気分
甲府市東部地区に広がるぶどう畑の中、小さい丘の上に建つのが「勝沼ぶどうの丘」。甲府市が運営する観光施設です。

甲府市東部の約200路線・約2万本のワインを一堂に集めたワインカーク（地下ワイン貯蔵庫）では、専用の試飲器「タートヴァン」を1,500円で購入すると全てのワインを試飲できます。ソムリエ気分でお気に入りのワインを探してみたい方が多いのでは？

勝沼ぶどうの丘出発（16:30） 中央道勝沼IC～首都高速西ヶ丘IC出口
第一ホテル帰着時間 午後6時30分（予定）

～配布されたチラシ～

今後の例会予定

- 8月13日（火） 夏休み休業
8月20日（火） 東京都 建設局 橋梁部 紅林 章央 氏
『東京の橋百選のうち隅田川の橋』
ご紹介者：岡田 高治 会員
8月27日（火） 伊藤 瞳 会員ご紹介



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長：鞍掛三津雄 幹事：中井隆三

会報委員会 委員長：相田秀雄 副委員長：村上義弘 委員：伊賀大祐 中井隆三 川口修司 金沢文四郎